

おしえて！ エ ス デ ィ ー ジ ー ズ S D G s



－ 持続可能なまちづくりのために －

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは「持続可能な開発目標」で、17のゴールと169のターゲットから構成されていると先月号でお知らせをしました。

左の図は、SDGsの17のゴールを示す「アイコン」と、そのゴールを表す17色を円状に並べた「カラーホイール」です。

今月号では、ゴール目標1と2を紹介します。



1 貧困をなくそう

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる

ゴール1のターゲットは7項目あり、その中の1つに「1日1.25ドル未満で生活する人々と定義されている極度の貧困をあらゆる場所で終わらせる」とあります。

1ドル約105円(11月10日現在)なので、日本円にすると約131円。衣食住のすべてを1日131円で生活となると、苦しいどころか生きていけない状況です。

貧困は、日本そして世界中で問題となっています。

このゴールを達成するためには、世界中にどのくらい貧しい人がいるのか、貧しさはどのような社会現象を引き起こすのかなど、まず貧困を知ることが大切です。

私たちにできること

- ・食べ残しをしない
- ・ボランティア活動に参加する など

町の主要な事業との位置づけ

- ・地域福祉推進事業
- ・生活困窮者自立支援事業



2 飢餓をゼロに

飢餓を終わらせ、食料安全保障および栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する

ゴール2のターゲットは8項目あり、その中の1つに「飢餓を撲滅し、すべての人々、特に貧困層および幼児を含む脆弱な立場にある人々が一年中安全かつ栄養のある食料を十分得られるようにする」とあります。

つまりは、世界中の人々が食べ物に困らない状況を目指すための目標です。

このゴールを達成するためには、一人ひとりが食物をむだにしないことは当然ですが、安定した食糧生産量を確保するために、農業分野での取り組みや支援も求められています。

私たちにできること

- ・必要以上の買い物をしない
- ・賞味期限や消費期限を確認して、食材を使い切る など

町の主要な事業との位置づけ

- ・6次産業化と発酵のまちづくり推進事業